

令和6年度 中・四国各県の研修会【報告】

【愛媛】県

研修会名称	第62回 中・四小学校体育研究大会(愛媛大会)第3回事前研修会
期 日	令和6年8月2日(金)
会 場	北条市民会館、北条コミュニティーセンター
内 容	<p>8月2日(金)9:30~15:30</p> <p>午前 基調提案(愛媛県小学校体育連盟研究部) 研究発表 中・四大会分科会発表リハーサル(各郡市) 質疑応答</p> <p>昼食休憩</p> <p>午後 全体会 開会行事 パネルディスカッション「学校体育はどうあるべきか」 コーディネーター 愛媛大学 准教授 糸岡 夕里先生 パネリスト 立命館大学 教授 大友 智先生 愛媛大学 学部長 日野 克博先生 県小体連会長 山本 智啓先生 県小体連研究部長 濱田 圭先生</p> <p>質疑応答 閉会行事</p>
報 告	<p>本年度は、10月25日(金)に第62回 中・四小学校体育研究大会(愛媛大会)が行われるため、各郡市の領域別研究発表のリハーサルを行いました。質疑応答では、「する・みる・支える・知る」の視点から、運動を多様に楽しむことができる単元構想や協働的な学びの充実のための工夫、単元前後における子どもの変容や教師の手立て等、活発な意見交換がなされました。研究発表を通して、愛顔あふれる子どもたちを育むための様々な視点や研究の成果を共有することができました。</p> <p>パネルディスカッションでは、立命館大学教授の大友智先生や中四国及び愛媛県小学校体育連盟スーパーバイザーである日野克博先生を中心に、これからの時代の体育学習の在り方について、活発な議論がなされました。また、質疑応答では、授業をする中で感じる困り感や指導方法について質問があり、よりよい授業づくりのヒントとなるアドバイス等をいただきました。</p> <p>愛媛県が目指す「子どもがつなぐ 愛顔あふれる体育学習」の研究の視点や目指す子どもの姿などについて、参加者全員で共通理解を図ることができました。</p>